

## 全日本オールドタイマーアイスホッケー大会 北海道予選会（監督会議資料）

- 1 大会名 第27回 O50/第10回 O60/第6回 O70 全日本オールドタイマーアイスホッケー大会 北海道予選会
- 2 趣 旨 生涯スポーツとしてアイスホッケー競技を楽しみ、勝敗にこだわらず、競技者同士の交流と親睦を深めることを目的とする。
- 3 主 催 (一財) 北海道アイスホッケー連盟
- 4 主 管 苫小牧アイスホッケー連盟
- 5 後 援 北海道 公益財団法人北海道スポーツ協会
- 6 開催期日 令和4年1月29日(土)～30日(日)
- 7 開催場所 苫小牧市白鳥王子アイスアリーナ
- 8 参加資格

- (1) 令和3年度(公財)日本アイスホッケー連盟に登録されているチームの役員、選手とする。
- (2) 地区を代表する単独チームとする。
- (3) 本大会に参加するチームは、本年度内事業として開催される全日本オールドタイマーアイスホッケー大会に参加できるチームに限る。
- (4) 出場資格を得たにもかかわらず全日本オールドタイマーアイスホッケー大会の参加を棄権した場合は、競技事業委員会において参加権利はく奪を含む追加懲戒処分を課す。
- (5) 参加地区の制限は、O50・O60共に札幌・苫小牧・帯広・旭川・釧路の各5チーム及びO70とする。
- (6) 試合登録選手数はGK1名を含む11名以上とする。
- (7) O50の選手は男子1972年3月31日以前生まれ、女子は1982年3月31日以前生まれのものとする。
- (8) O60の選手は男子1962年3月31日以前生まれ、女子は1972年3月31日以前生まれのものとする。
- (9) O-70の選手は男子1954年3月31日以前生まれ、女子は1964年3月31日以前生まれのものとする。
- (10) 選手のエントリーはO50、O60、O70のいずれかとし、両方へのエントリーは認めない
- (11) 外国籍を有する者は1チーム2名以内とする。
- (12) 「新型コロナウイルス感染症対応マニュアル」(道連HP参照)を遵守すること。※同意書・健康チェックシートの提出が必要になります。

### 10 競技規則

- (1) I I H F 競技規則に基づく。
- (2) オールドタイマー委員会規定により、ボディチェック、バッティングシュートは禁止とし、マイナーペナルティを科す。(シュート及びパス等でスティックを膝上に上げた場合上げた時点でペナルティの対象に成る。)
- (3) 1ゲームで3回のペナルティーを受けた選手はゲームアウトとする。
- (4) O50、O60、O70共にアイシングでの交代を認める。

- (5) ハイブリットアイシングは採用しない。
- (6) 眼鏡使用者はフルフェイスとする。
- (7) タイムアウトはない。
- (8) 日本リーグ経験者および各国代表経験者については、同時に氷上でプレーできる選手は2名（GK 除く）までとする。同時に3名が出場する可能性もあるが、チームで制御いただくことで、この場合のペナルティは課さない。（O50及びO60）
- (9) 新ルールを適用する。（ただし、コーチチャレンジ及びゴール裏のGK制限区域に関する規制を除く）

## 11 競技方法

- (1) O50はリーグ戦、O60はトーナメント、O70は2試合
- (2) 競技時間は各ピリオド正味15分、練習3分、インターバル3分とする。
- (3) 第3ピリオドを終了して同点の場合は、1名ずつのタイブレイク方式のPSSによって勝敗を決する。（整氷は行わない。）
- (4) 選手登録は22名以内、ベンチ入り役員登録は6名以内とする。

## 12 開会式、閉会式並びに表彰式

すべて行わない。

## 13 棄権による罰則

申し込み締め切り後、一般財団法人北海道アイスホッケー連盟（主催連盟）に、その理由を添えて通知すると同時に、不参加料金（参加料金と同額）を納入すること。未納の場合は、納入のあるまで次回以降の本大会へ出場は認められない。

## 14 その他

- (1) 試合でのホームおよびビジターチームの決定は、試合前にパックの表裏により、決定する。
- (2) 選手・役員等の移動を含む本大会における事故・負傷・盗難等については、本連盟は一切の責任を負わないので、各チームが責任を持って予め対処すること。
- (3) 大会参加チームは、必ずスポーツ障害保健等に加入すること。
- (4) 公式練習は行わない。
- (5) 個人情報および肖像権に関して、以下のように取り扱う。
  - ① 主催者は、個人情報の保護に関する法律および関連法令等を順守し個人情報を取り扱う。  
なお、参加申込書等より取得した個人情報は、大会の資格審査、プログラム編成及び結果（記録）発表、公式ホームページその他競技運営及びアイスホッケー競技に必要な連絡等に利用する。
  - ② 本大会は、テレビ放送及びインターネット上で動画配信を行うことがある。
  - ③ 大会の映像・写真・記事・競技結果（記録）等は、主催者および主催者が承認した第三者が大会運営及び宣伝等の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。
  - ④ その他、主催者の許可に基づき、記念写真等が販売されることがある。
  - ⑤ 大会の映像・写真は、主催者の許可なく第三者がこれを使用すること（インターネット上において画像や動画を配信することを含む）を禁止する。
  - ⑥ 参加申込書の提出により、上記取り扱いに関する承諾を得たものとして対応する

(6) 今大会に参加する、O60,O70 のチームは順位に関わらず全国大会への参加資格を有するため、日ア連ホームページから申込みこと（締切日：2月1日）、ただし今後のコロナ感染状況が見越せないため中止の可能性もあることから、開催が確認された時点で、参加費の振込期限を案内すると通知（1/13）がありましたのでご承知願います。

なお O50 については全国大会の要項が示されていないが、例年北海道は3チームの枠があるため、全国大会への参加資格を有すると考えられる。

(7) 新型コロナウイルス感染症対応として、ゾーニング、入場時間、観客等の対応を別紙に定めておりますので、ご協力願います。